

～～第7971回～～

白山

～H28. 7. 16-17～

7月16日：車3台に分乗し静岡5時出発。東海北陸道白鳥IC、国道158号、勝山市経由、白山市の市ノ瀬駐車場着。6時間弱かかる。この先別当出合までの道路はマイカー規制でシャトルバスに乗り換え。（運賃500円）バスはお客さんの数に応じて適宜出発。乗車時間約10分で登山口のある別当出合に到着。やや雲が広がっているが、概ね雨の心配はない。準備運動しすぐに出発。登山ルートは砂防新道へ。すぐに別当谷にかかる吊橋を渡る。吊橋上は歩くたびに揺れて、高所恐怖症の人にはやや不安感あり。渡り終わってすぐに登山道に入っていく。やや急な上り坂となっている。途中上り専用登山道を新たに作って混雑を緩和している。約40分で中飯場（冷たい水とトイレあり）へ到着。昼食となる。天気も良くなり、ここからは甚之助谷の上流の砂防工事の現場が良く見渡せる。奥を見上げると不動滝が見えて、豊富な水が流れ落ちている。砂防対策工事も行われていて、工事現場までは車も入ってきている。林間のコースを次のポイント甚之助避難小屋まで黙々と登っていく。晴れ間が広がり気温も上昇、水分補給を心がける。別当覗でもゆっくりすることなく、別当出合出発後約2時間半で甚之助避難小屋到着。トイレがあり冷たい水も豊富に出ていて、のどを潤す。徐々に標高が上がっていき、低い樹木が多くなってきた。少しずつ高山植物のきれいな花が迎えてくれる。異品種の植物を持ち込まないように靴底をよく拭くためのマットが設置されていた。約25分で南竜道分岐に到着。この辺りから高山植物の花がさらに増えてくる。さすが花の宝庫白山、花の最盛期でもあり、いろんな花々が咲き乱れている。ニッコウキスゲ、イブキトラノオ、ハクサンフウロ、ハクサンチドリなど、日差しに照らされて光り輝いている。分岐から少し進んだところからの急坂十二曲がりの斜面はお花畑。きつい登りではあるが、花が疲れを癒してくれる。10歳寿命が延びるという延命水の冷たい水を飲んで、最後の急坂を登り切るとそこは黒ボコ岩。ここに来てようやく白山最高峰御前峰2702mを望むことができる。振り返れば十二曲がりの奥、尾根の先にある別山の眺めも素晴らしい。この先弥陀ヶ原の木道は歩きやすく、御前峰の雄姿を眺めながら気持ち良い歩行が楽しめる。最後の一登りの五葉坂を上りきると山小屋のある室堂センターに到着。室堂センター越しに御前峰を眺めて、明日の登頂並びに周辺のお池めぐりに期待を膨らませる。室堂平にある山小屋はここ一軒、750人収容。三つの棟に分かれている。我々はくろゆり荘宿泊。各部屋は両脇2段ベット各5名、一部屋で合計20人宿泊可能。今回は15人で一部屋使用させてもらえた。宿泊料金2食付き8100円。生ビール800円、缶ビール500円。宿泊者には100円の割引券配布。生ビールポリコップ、空き缶など、発生したゴミは全て各自持ち帰り。食事はセルフで順番にトレイ上にご飯、みそ汁、おかずをのせて、テーブルに移動。順番に食べては入れ替わる方式。北アルプスなどの山小屋の食事と比較すると、あまり美味しい方ではない。遠くに御嶽山も見えて明日の好

天を期待しながら就寝。20時半消灯。

7月17日：5時ごろ起床。外はガスで視界きかず。ご来光が拝める天候であれば日の出1時間くらい前に太鼓が鳴り響くことになっているが、鳴らされず。そのうちに雨も降りだす。5時半からの朝食場所への移動も雨具着用。朝食を食べて、雨具着用出発準備。御前峰へ向かう。風雨が強く、ハイマツの中を黙々と山頂を目指す。登山道は石畳となっていて歩きやすい。約40分で白山神社奥宮が鎮座する白山最高峰御前峰山頂2702m到着。ますます風雨は強い。三角点・山頂の碑があるところで一応は集合写真を撮る。風を遮る神社付近で休憩後、お池めぐりは止めて早々に下山。石畳は下山時滑りやすく、注意しながら確実に下っていく。高天原を通過、さらには上りには気づかなかった地上界と天上界の境とされる青石を通過。室堂すぐ近くにはたくさんのクロユリが咲いていた。室堂で休憩後、本格的な下山へ。黒ボコ岩付近ではもう登ってきている人がいた。観光新道との分岐個所だが、安全な昨日と同じ砂防新道ルートを選択。十二曲がり付近ではますます上りの人が増えてきて、すれ違いに時間を要するようになる。花の時期でもあり、靴も含めて軽装の子供づれ登山者や山ガールがかなり目立った。甚之助避難小屋付近からはさらにツアー登山者など登ってくる人が増えて、狭い登山道はすれ違いでなかなか前に進むことができない。中飯場を通過し、途中からは下山専用道経由でようやく別当出合に全員無事に到着。すぐに待っているバスに乗り込み、市ノ瀬駐車場へ。今日は一日中雨に降られた山歩きであった。白峰温泉総湯で入浴(割引券使用で500円)、二日間の汗を流して静岡への帰途に就いた。

参加者：15名(静岡北13、静岡東1、静岡西1)

天候：初日晴、二日目雨

地図：白山

コースタイム ;静岡 500＝市ノ瀬 1045＝別当出合 1115-25…中飯場 1205-25…甚之助避難小屋 1400…南竜道分岐 1435…黒ボコ岩 1540…室堂 1615-640…御前峰 720-35…室堂 805-15…黒ボコ岩 840…甚之助避難小屋 940-50…中飯場 1110-20…別当出合 1210-20＝市ノ瀬 1230＝(入浴ほか)＝静岡 2030

記録：静岡北支部 望月



弥陀ヶ原木道からの白山山頂



本場白山のハクサンフウロ